

レジメン名

DTX+CBDCA

出典

改訂第2版 誰も教えてくれなかった婦人科がん薬物療法

実施部署区分

☒入院 ☒外来 ☐処置

対象疾患

卵巣癌

☒進行・再発☐補助療法(術前・術後)☐初発☐

投与減量の基準

		CBDCA	DTX
ANC	FN あるいは 500/mm ³ 未満が5日間以上持続する	AUC4へ減量	80mg/m ² へ減量
その他	Grade3以上の非血液毒性(悪心・嘔吐・食欲不振・疲労を除く)		
PLT	5万/mm ³ 未満		
Ccr	50mL/min未満		

投与中止の基準

ANC	1,500/mm ³ 未満	PLT	7.5万/mm ³ 未満
Hb	8.0g/dL未満	SCr	1.5mg/dLを超える
AST,ALT	100I/Lを超える	Ccr	50mL/min未満
T-bil	1.5mg/dLを超える		
その他			

1クール期間

21日

総クール数

6クール

薬剤名・略号

1日投与量

投与方法

投与速度
(時間)

投与日(d1、d8等)

ドセタキセル	75mg/m ²	輸液250mL	60分	day1
カルボプラチン	AUC5(GFR+25)	5%糖液250mL	60分	day1
BMIや血清クレアチニン値0.6未満による補正は行わず、上限値を設ける(下記参照)。安定性の観点から、カルボプラチンの希釈液は5%TZを基本とする。 ※CBDCAの投与量上限は、AUC 4=600mg、AUC 5=750mgとする。				

1日投与順

(経時的にプレ Medikation・ポスト Medikation、溶解液まで含む)

day1

- ①パロセトロン0.75mg/パック+デキサート4.95mg(15-30分)
- ②ドセタキセル75mg/m²+輸液250m(60分)
- ③カルボプラチンAUC5+5%糖液250mL(60分)
- ④生食50mL(フラッシュ用)

<内服>

day1~3

アプレビタントカプセル(125-80-80mg)

day1は化学療法開始1時間前、day2,3は朝食後

day2-3

デカドロン4mg